



Nanoleaf Canvas User Manual

目次

同梱されているもの

1. ハードウェアのセットアップ

- 1.1 リンカーを分離する方法
- 1.2 ライトスクエアのアレンジメントオプション
- ▲ 1.3 ライトスクエアを正しく取り付けする方法
- 1.4 コントロールスクエアの説明
- 1.5 電源診断モードを有効にする via Nanoleaf App
- 1.6 LEDステータス

2. Nanoleaf スマーターシリーズアプリ

- 2.1 アプリをダウンロードします
- 2.2 キャンバスのペアリング
- 2.3 レイアウトアシスタント
- 2.4 Nanoleaf アプリ Exploreタブ

3. トラブルシューティング

- 3.1 ソフトリセット
- 3.2 ハードリセット
- 3.3 WiFi

4. 複数の電源やコントロールスクエアの設置に関する セットアップガイド

- 4.1 複数の電源やコントロールスクエアの設置に関するセットアップガイド
- 4.2 余分なコントロールスクエアをパッシブモードに設定する

5. デザインインスピレーション

6. 技術仕様

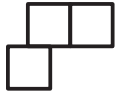
7. 警告と注意

同梱されているもの



コントロールスクエア (1個)

これはNanoleafキャンバス ライトスクエアの頭脳です。このコントロールスクエアはライトスクエアとして完全に機能しながら統合タッチコントロールを備え、システム全体を操作することができます。コントロールスクエアは、Nanoleafキャンバスシステムユニットごとに必要になります。



Nanoleafキャンバスライトスクエア (8個)

コントロールスクエアのコマンドで点灯する通常のライトスクエアです。Nanoleafキャンバスの拡張パックでライトスクエアを追加購入することができます。



リンカー (9個)

リンカーは、Nanoleafキャンバスシステムでライトスクエアを物理的に接続するのに使用します。



マウントテープ (28個)

同梱のマウントテープは、フラットな面であればほとんどどんな場所でもライトスクエアを取り付けられるように設計されています (天井は除きます!)。同梱の取り付けマニュアルをよく読み、手順に従ってライトスクエアごとに3本のテープをご使用ください。



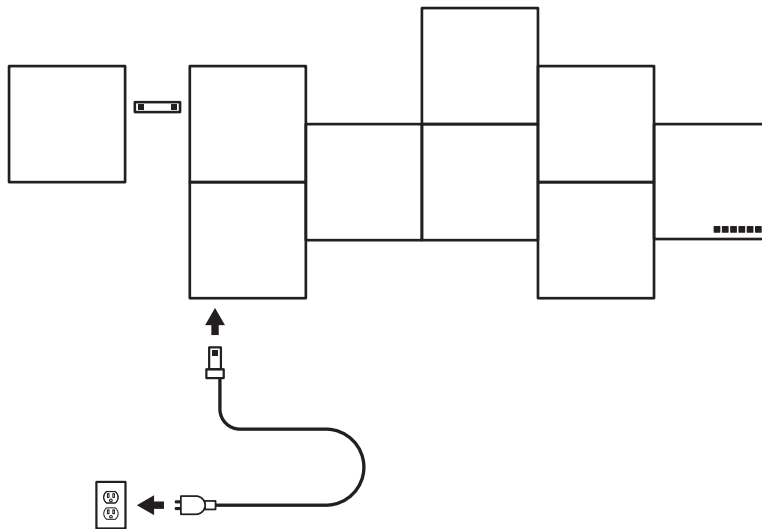
電源 (1個)

Nanoleafキャンバス ライトスクエアの電源を入れるのに使用します。電源1個につき最大25個のライトスクエアをサポートできます。キャンバスシステムのライトスクエア25個につき1台の電源を用意する必要があります。電源はNanoleafショップからご購入いただけます。Nanoleafアプリを開き、[設定] > [ショップ] に進んでください。アプリから、お使いのシステムに電源を供給するのに最適な方法についてのヒントが得られます。

1. ハードウェアのセットアップ

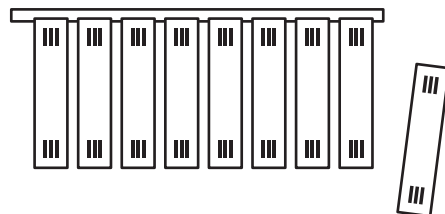
キャンバス ライトスクエアを壁に取り付ける前に、電源を入れ、テーブルやその他の平らな面で様々なレイアウトを考えて、ハードウェアをテストしてみることをおすすめします。レイアウトアシスタントといったツールを利用するには、Nanoleafアプリをダウンロードしてください。デザインの計画とプレビューを行うのに役立ちます。詳細については、以下のセクション2.3を参照してください。

Nanoleafキャンバスは、Nanoleafアプリ、サードパーティ製の音声コントロールとアプリ、コントロールスクエアやタッチジェスチャーなど、さまざまな方法で制御できるように設計されています。Nanoleafキャンバスには何百ものシーンがコントロールスクエアにプリロードされており、WiFiアクセスはオプションです。



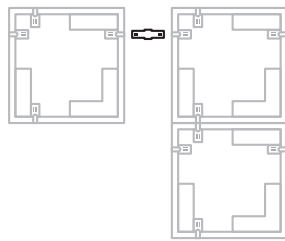
1.1 リンカーを分離する方法

点線に沿ってリンカーを分離して慎重に取り外します。

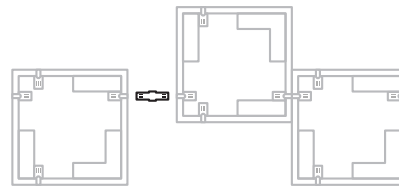


1.2 ライトスクエアのアレンジメントオプション

ライトスクエアは、リンカーを側面のリンカースロットに沿って挿入することで結合します。ライトスクエアのリンカースロットはオフセット方式で設計されており、取り付け時に線形や千鳥状に配置することで視覚的に興味深いデザインを作成できます。



LINEAR ARRANGEMENT



STAGGERED ARRANGEMENT



1.3 ライトスクエアを正しく取り付ける方法

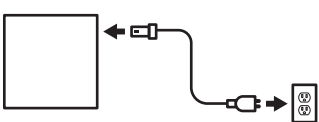
Nanoleafキャンバス ライトスクエアが壁に正しく取り付けられた状態を維持するには、マウントテープを正しく使用することが重要です。

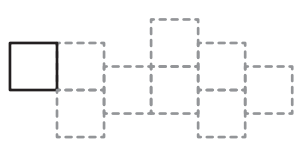
- 1** ライトスクエアを壁に取り付けるには、壁が平らで滑らかな面であることを確認してください。仕上げが行われていない木材、レンガ、スタッコ、壁紙や不均一な表面などでは、マウントテープを使用しないでください。

- 3**  各ライトスクエアの背面に3つのマウントテープを均等に取り付けます。

- 5**  各ライトスクエアを取り付けるときは、ライトスクエアを30秒間壁にしっかりと押しつけます。これにより、接着剤がしっかりと固着するのを助けます。


- 2**  湿った布で壁を掃除し、ほこりや汚れを取り除きます。ライトスクエアを取り付ける前に壁を乾かしてください。







- 4**  まず1枚のライトスクエアを壁に取り付け、ライトスクエアが点灯するように電源を差し込みます。これにより、後から取り付ける各ライトスクエアがシステムと問題なく接続できるようになるのに役立ちます。

- 6**  ライトスクエアは一度に1枚ずつ、壁に取り付けます。デザイン全体を先にリンカーで接続した状態で、いっぺんに壁に取り付けようとするとリンカーが破損してしまいます。

1.4 コントロールスクエアの説明








コントロールスクエアは、Nanoleafキャンバスシステムの頭脳です。コントロールスクエアのタッチコントロールボタンは、一般的なコマンドを与えるのに便利なショートカットとして機能します。コントロールスクエアは、レイアウト内のいずれかのライトスクエアから、または電源から直接電力の供給を受けることができます。



-  **リズムシーン:** 保存されたリズムシーンを繰り返します。
-  **シャッフルシーン:** コントロールスクエアには何百ものシーンが用意されており、シャッフルボタンを使ってそれらを繰り返し再生することができます。シーンをお気に入りリストに追加して後で使用できるようにするには、以下の手順を参照してください。シャッフルボタンを長押しすると、前のランダムシーンに戻ります。
-  **カラーシーン:** 保存されたカラーシーンリストを繰り返します。
-  **で明るさを調整します**
-  **で明るさを調整します**
-  **電源のON/OFF**

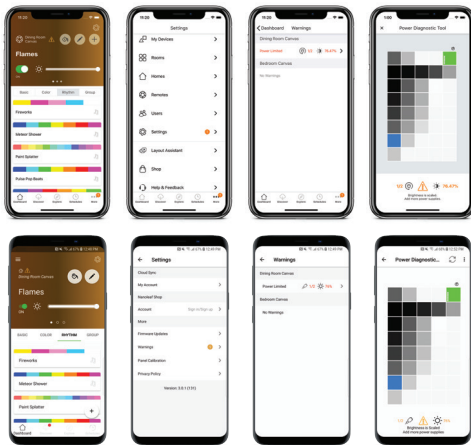
高度なボタンコントロール:

コントロールスクエアのタッチボタンを使って高度なコマンドを使用することもできます。ほとんどのコマンドはボタンを押したり、一度に2つのボタンをタップして実行できます。これらのショートカットの一覧については、以下の表を参照してください。

ボタン	ジェスチャー	アクション
	3秒間長押し	これにより、Nanoleaf Remoteやサードパーティ製のアプリとペアリングする30秒間のウィンドウが開きます。
	3秒間長押し	現在のシーンが保存されていない場合は、それを保存します。シャッフルシーンを使用しているときに好きなシーンを保存するときに非常に便利です  。
	3秒間長押し	直前にランダムに選択したシーンに戻ります。最後にランダムに表示された5つのシーンのみを繰り返すことができます。パネルの黄色い点滅は、それが閲覧履歴の最後のものであることを示します。
	一度にまとめてタップする	白色光モードを有効にします。以下のあらかじめ保存された白色光モードを繰り返します。温白色 (~2700K), 読書灯 (~4000K), 昼白色 (~5000K)。
	5秒間同時に長押し	電源診断モードを有効にする: コントロールスクエアに25以上のライトスクエアが接続されている場合、この操作により電源診断モードの有効/無効を切り替えることができます。Nanoleafキャンバスシステムを最適化するために電源をどう追加配置したら良いかを考えるのに役立ちます。詳細はセクション4.1を参照してください。
	30秒間同時に長押し	WiFiホットスポットモードを有効にする。 このモードでは、コントロールスクエアをインターネット接続なしでローカルネットワークホットスポットとして機能させることができます。このモードを有効にすると、Nanoleafアプリを使用してルーターまたはアクセスポイントを介さずにNanoleafキャンバスを操作できます。注意: コントロールスクエアはファームウェアのアップデートをダウンロードすることができず、コミュニティからのDiscoverコンテンツが利用できなくなります。

1.5 Nanoleafアプリ経由で電源診断モードを有効にする

Nanoleaf Canvasシステムに25個以上のライトスクエアを設置する場合は、電源診断モードを使用すると最適なパフォーマンスを得るための電源配置ができます。



iOS アプリ | [さらに] > [設定] > [警告] > [パワーリミテッド]

Android アプリ | [サイドメニュー]を開く > [設定] > [警告] > [パワーリミテッド]

※システムにすでに最適な電源が供給されている場合、これらの警告は表示されず、電源診断モードにアクセスできません。それでも電源診断モードを有効にした場合は、コントロールスクエアのボタンを操作してください。(セクション1.4を参照)

1.6 LEDステータス

コントロールスクエアには6つのLEDインジケータライトがあり、各コントロールボタンの後ろに1つずつ配置されています。これらのLEDは、さまざまなアクションのフィードバックとして機能し、デバイスの状態を伝えるためにも用いられます。

LED点滅	状態
電源ボタンのLEDが白色に点灯	デバイスがWiFi経由で設定の準備ができています
電源ボタンのLEDが白く点滅(4秒間点灯後、4秒間消灯)	設定されたWiFiネットワークに接続できません
リズムボタンのLEDが点灯	リズムシーンが有効になっています

2. Nanoleaf スマーターシリーズアプリ

2.1 アプリをダウンロードします



Nanoleaf スマーターシリーズアプリ
Nanoleafキャンバスにペアリングする準備ができた後、Nanoleafアプリを開きます。アプリ内チュートリアルでは、ライトスクエアの設定方法の基本的な事項について説明します。

入手先:

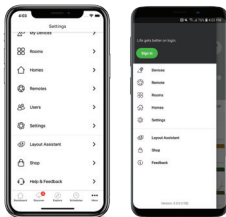


2.2 キャンバスのペアリング

iOSでは、電源に接続してから15分以内にキャンバスをWiFiで設定する必要があります。この設定モードは電源のLEDで示されます(セクション1.6参照)。デバイスが15分以上稼働していて、電源LEDが消灯している場合は、コントロールスクエアを電源から切り離しタイマーをリセットできます。それでも電源LEDが点灯しない場合は、セクション3のトラブルシューティングで紹介されている方法を試してください。

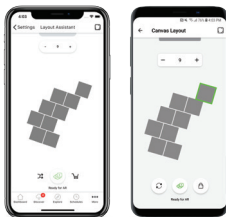
2.3 レイアウトアシスタント

レイアウトアシスタントは、セットアッププロセスの重要な一部です。この機能は、アプリで図形を作成し、スマートフォンのカメラを使用してどの部屋でもレイアウトをプレビューできるように設計されています。



iOSアプリ | [アプリケーションを開く] > [その他] > [レイアウトアシスタント]
*(メニューバーの下方)

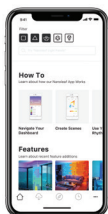
Androidアプリ | [アプリケーションを開く] > [サイドメニュー] > [レイアウトアシスタント]
*(左にスワイプするか左上のメニューアイコンをタップ)



ARレイアウトアシスタント

このボタンをクリックすると、拡張現実 (Ar) モードが起動し、スマートフォンのカメラを使用してデザインをプレビューできます。**Androidユーザー**：QRコードを拡張現実モードのターゲットとして使用します●。箱に印刷されているQRコードを使用するか、もしくは自宅で印刷するときは、必ず印刷サイズを「拡大縮小しない」に設定してください。

2.4 Nanoleafアプリ [探検する] タブ





[探検する] タブでは、アプリのチュートリアル、製品機能の概要、ニュースなど、アプリに関する便利な情報を提供します。以下のアイコンを使って見つけることができます。

3. トラブルシューティング

3.1 ソフトリセット

WiFiに接続できない場合は、コントロールスクエアのソフトリセットを試してください。

Nanoleafキャンバスが電源に接続され、シーンを実行している間、LEDが点滅するまでコントロールスクエアで  と  ボタンを同時に押したままにしてから(約10~12秒間)、放します。その後、電源ボタンのLEDが点灯するはずですが。

次のデータが消去されます。

- WiFiネットワーク設定
- サードパーティサービスへの接続

次のデータは消去されません。

- 保存したシーン

3.2 ハードリセット

これにより、Nanoleafキャンバスのファームウェアを直前にインストールしたバージョンに復元します。保存済みのすべてのデータが削除されます。

次のデータが消去されます。

- WiFiネットワーク設定
- サードパーティサービスへの接続
- 保存したシーン

3.3 WiFi

ルーター設定をご確認ください。

- あなたのWifiは2.4 GHzネットワークですか？ 5 GHzネットワークはサポートされていません。
- ルーター設定でマルチキャスト、IGMP、UPnP (使用可能な場合) が有効になっていることを確認してください。

4. 複数の電源やコントロールスクエアの設置に関するセットアップガイド


あなたは巨大なデザインを考えていますか？ Nanoleaf Canvasは、複数のパネル接続を念頭に置いて設計されています。各Nanoleafキャンバス コントロールスクエアを使用して、多数の接続済みのライトスクエアを操作できます。

キャンバスシステムに複数のコントロールスクエアと25枚以上のライトスクエアがある場合は、以下のヒントを参考にセットアップを最適化してください。

4.1 複数の電源の配置を最適化する

25枚のライトスクエアごとに1個の電源が必要です。レイアウト全体で電源を均等に配分するようにしてください。ただし、ライトスクエアを互いにどのようにリンクさせているのかにもよりますが、それは一目見ただけではわからないかもしれません。用意した電源診断モードは、電源を追加して接続するのに最適な場所を特定するのに役立ちます。



電源診断モードを有効にするには：

ボタン	ジェスチャー	アクション
	5秒間同時に長押し	<p>お使いのライトスクエアに色分けされた地図が表示されます。システム内の電源を接続または取り外すと、マップは自動的に更新されます。</p> <p>緑： 電源の配置が良好。 赤： 電源を移動させる必要があります。 白： 電源装置を置くのに良い場所を示します - パネルが明るくならねばなるほど、配置が良いことを示します。</p>

4.2 余分なコントロールスクエアをパッシブモードに設定する

Nanoleafキャンバスシステムを操作するのに必要となるコントロールスクエアは1枚です。1つのコントロールスクエアで何百ものライトスクエアを操作できます。セットアップする際に余分なコントロールスクエアがある場合は、それをパッシブモードに設定することで、通常のライトスクエアとしてのみ機能するようにします。

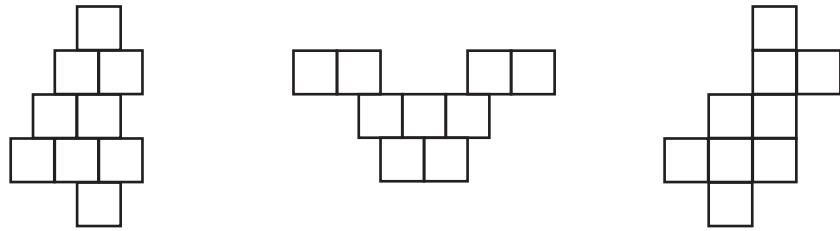
コントロールスクエアをパッシブモードに設定するには：

ボタン	ジェスチャー	アクション
	<p>次のボタンを順番に3回続けて押します：</p>  <p>電源ボタン、プラスボタン、マイナスボタンの順番で3回繰り返して押します</p>	<p>パッシブモードが正常に起動すると、LEDが点滅します。これにより、このコントロールスクエアのパッシブモードが有効になり、パッシブモードが無効になるまで通常のライトスクエアとして機能します。</p> <p>パッシブモードを無効にするには、このコントロールスクエアでソフトリセットを実行します。このコントロールスクエアのソフトリセットは、システムの他のコントロールスクエアには影響しません。</p>

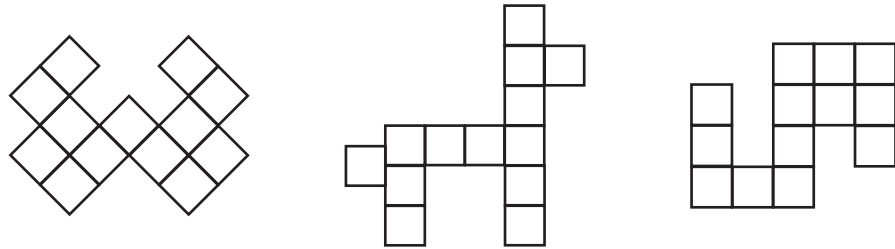
5. デザインインスピレーション

様々な形状を考えて独自のデザインを作成したい場合は、Nanoleafアプリのレイアウトアシスタントをご活用ください。詳細はセクション2.3を参照してください。

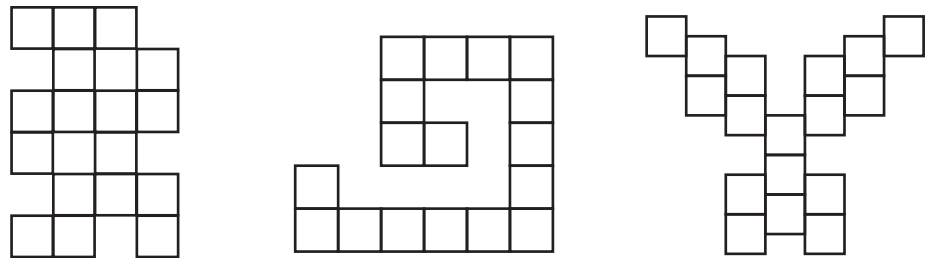
9 Light Squares



13 Light Squares



17 Light Squares

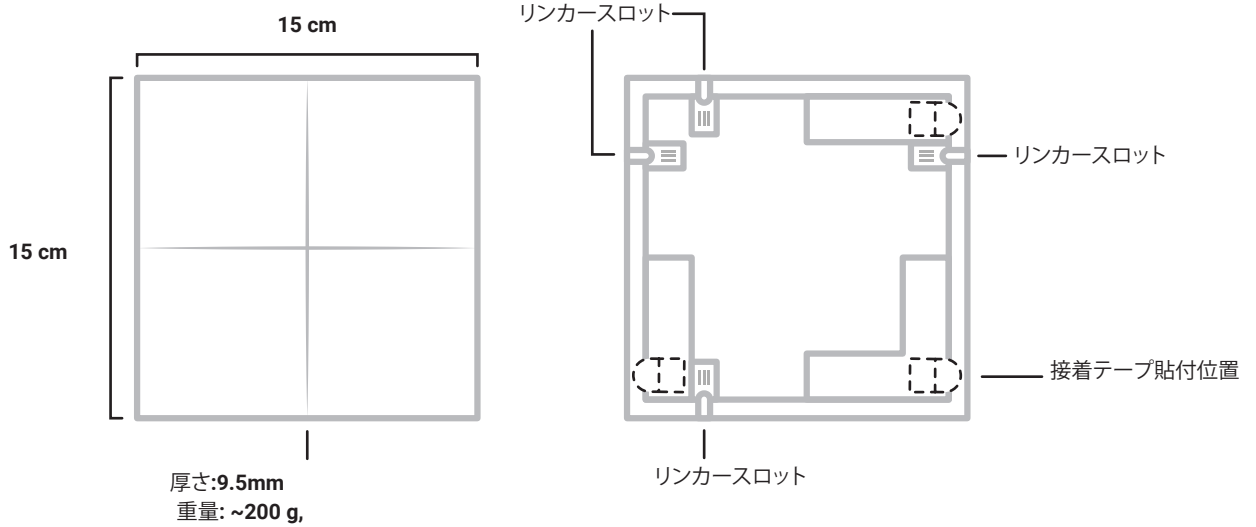


Get Social! @Nanoleaf #nanoleaf

[@Nanoleaf](#) と [#mynanoleaf](#) をタグすることで、思いついたデザインをソーシャルメディアで是非共有してください。

当社の公式ページにあなたのデザインを掲載させていただくかもしれません! 当社のInstagramアカウントをフォローして、最新のお得な情報を見逃さないようにしましょう。nanoleaf.me/canvas で登録すれば、特別なプロモーションや機能の更新に関するお知らせを受け取ることができます。

6. 技術仕様



製品の種類	Smart RGBW LED ライトスクエア
動作環境	室内専用
防水	いいえ
重量	1ライトスクエアあたり200g (0.44lbs)
定格寿命	25000時間
ネットワーク接続	2.4GHz WiFi
色温度	1200K - 6500K
色の範囲	1640万色
調光可能	はい
ビルトインのリズムサポート	はい
タッチが有効	はい
1ライトスクエアに供給される最大電力	1W
電圧範囲	100V Ac ~ 240V Ac (グローバル電圧)
ソフトウェアのアップグレードが可能	はい
電源	24W
1電源あたりのライトスクエア数(最大)	25
1コントロールスクエアあたりのライトスクエア数(最大)	500
ケーブルの長さ	2.5メートル 8'2"
Compatibility	Apple Homekit、 Googleアシスタント、 Amazon Alexa、 IFTTT
梱包の寸法 (L x W x H)	257 x 160 x 97 mm 10.1 x 6.3 x 3.8 inches
梱包の重量	2.9 kg 6.4 lbs
動作温度	10 ~ 40 °C 50 to 104 F
保証期間	2年
認証	UL, CE, IC, RoHS, SAA, CQC, KC, EAC, REACH

7. 警告と注意

Ⓧ NANOLEAF キャンバスは以下のような使用方法には適していません:

風通しの悪い場所や高温多湿な場所での使用。非常口または非常電灯としての使用。Nanoleaf®で承認されていないサードパーティのセンサー/タイミングデバイスとの組み合わせ。感電の危険がある場所。屋外での利用。濡れていたり、平面でない場所での使用。過度に高温な環境(オープン、ラジエーター、ヒーターなどに近い場所)や製品が意図された地域や国以外の場所。

NANOLEAFキャンバスを使用する場合:

製品を分解すると保証対象外となります。小さなお子様だけで本製品を使用させないで下さい。小さな部品が含まれており、小さなお子様が発火する危険があります。電源が入っている際は、製品の掃除をしないで下さい。お手入れは柔らかい乾いた布で拭き、洗剤は使用しないで下さい。リンカーが取り付けられた状態でパネルを曲げないで下さい。付属のリンカー以外使用しないで下さい。パネルに釘やネジを打たないでください。らいとスクエアを天上に設置される場合は必ず別売のスクリーマウントキットで固定して下さい。マウントテープでは、ライトスクエアを天井に固定できません。パネルを踏まれるような床には設置しないで下さい。ライトスクエアを水中に入れたり、水にさらさないでください。付属のマウントテープは、埃の多い壁や湿った壁、壁紙やレンガのような表面が凸凹な面、未仕上げの木目、またはキメの粗いコンクリートなどにはご使用できません